



今月の特集

オール電化住宅って どうなんだろう?

新築を検討するときに、オール電化にするかどうかで悩む人も多いのではないでしょうか。戸建てをはじめ、マンションにも多く採用されるようになったオール電化。家族構成やライフスタイルなどによって採用を決める人が多いようです。

安心して生活できる オール電化住宅

オール電化住宅とは、調理や給湯、暖房でガスを使用せず、家庭で使用するすべてのエネルギーを電気でまかなう住宅のこと。調理には鍋を電気で発熱させるIHクッキングヒーターを使い、給湯にはお湯を沸かして溜めておくエコキュートなどの電気温水器、暖房には電気をエネルギーとする蓄熱暖房機やエアコンなどを使用します。オール電化住宅では一切、火を使うことがないため、火の消し忘れによる火災の心配がありません。ガス漏れや不完全燃焼による一酸化炭素中毒などの危険性もないため、小さな子どもや介護が必要な高齢の家族がいる家庭でも安心して生活することができます。また、一般的な住宅では、電気とガスそれぞれの基本料金を払う必要がありますが、オール電化住宅は電気の基本料金だけで済むので光熱費を比較的抑えられる、新築時にはガス管を家まで引き込む配管工事が不要なため、建築コストを抑えることができるというメリットがあります。

2016年から始まった電力自由化により、ガス会社や石油会社、通信会社などのさまざまな企業が電気小売事業に参入し、消費者は地域の電力会社以外の選択肢が増え、さまざまなオール電化住

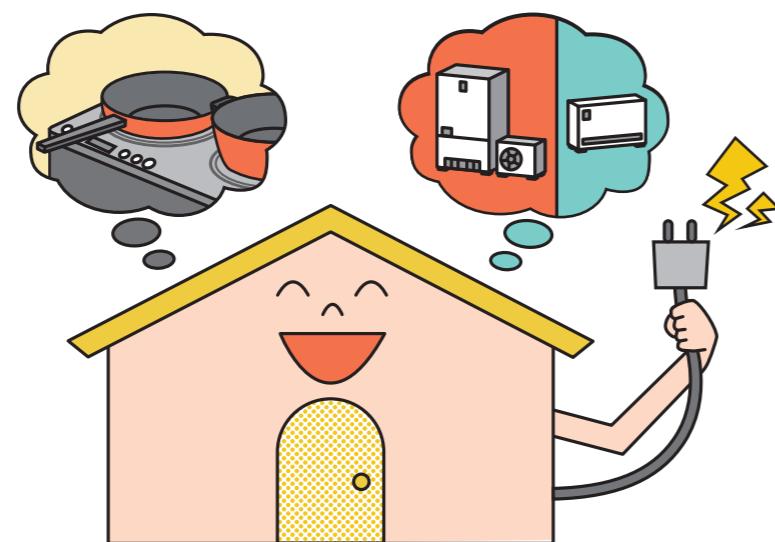
宅向けの料金プランやサービスプランからご家庭のライフスタイルに合ったプランを比較して電気料金を節約できるようになったことは、オール電化住宅のプラスポイントです。

光熱費を抑える 「FPの家」の断熱性能

このように、メリットが多いオール電化住宅ですが、採用を検討するにはデメリットについても考えなければなりません。例えば、自然災害などによる停電時には、ライフラインがすべて止まってしまうリスクがあること、IHクッキングヒーターやエコキュート導入の初期費用が高いこと、また、オール電化向けの電気料金プランは、深夜電力は安い傾向にありますが、昼間の電気料金

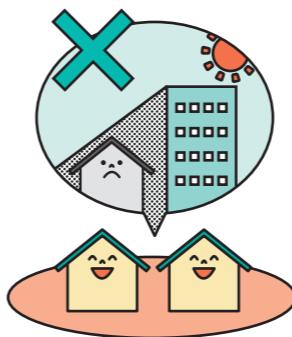
は割高となり、必ずしも光熱費が安くはあるとは限らないことなどです。住宅の冷暖房の光熱費を抑えることを考えれば、最善策は建物の断熱性を高めることに尽きます。「FPの家」は、独自に開発したウレタンパネルを断熱材として採用しており、その断熱性能を示す「熱伝導率」は0.024W/mK以下と断熱材としては最高値レベルです。そのため、外気から来る夏の暑さや冬の寒さをシャットアウトすることで光熱費のトータルコストを大幅に削減できます。

オール電化住宅を検討しているのであれば、一年中快適で光熱費が抑えられる「FPの家」で、理想の住まいを建てみませんか。



住まいの知恵袋

用途地域



都市部において、建築できる建物の種類や用途を定めた「用途地域」。大きくは「居住系」「商業系」「工業系」の3つに分かれ、さらに13種類に細かく区分することにより、土地の合理的な利用を図ると同時に、土地利用に応じた環境の確保が図られるよう計画されています。

できたり! 簡単DIY

水性塗料



DIYの仕上げで活躍する塗料。以前は油性が主流でしたが、最近では水性塗料の性能が向上し、価格が安いことや臭いがないことなどから、DIYで利用する人が増えてきました。水性と油性の違いは、顔料(着色料)を溶かす溶剤に「水」を使うか、シンナーなどの「有機溶剤」を使うかにあります。水性は溶剤が水のため、室内で使用しても臭いが気になることはありません。また、シックハウスの原因物質は油性塗料の1/4以下と、人体にも害がなく安全です。そんな水性塗料にもデメリットが。例えば、気温が下がると乾燥が遅くなることや、油性よりも耐久性が劣ること、鉄やアルミなどの金属には向きであることなどです。

塗料を選ぶ際は、特徴を把握した上で選択しましょう。

お金の豆知識



クルマの維持費

クルマを所有・維持するには、さまざまな経費がかかります。ざっくりとした計算にはなりますが、2リッタークラスのクルマを想定した月の出費は、任意保険6,000円、自動車税4,000円、車検代5,000円で合計15,000円。さらに燃料代や自動車ローンがありますが、駐車場付きの自宅があれば駐車場代は削減可能です。



ことばの日(5月18日)

「二(5)と(10)ば(8)」の語呂合わせから、言葉について考え、正しく使えるように心がける「ことばの日」にちなみ、「五月」のつく言葉の豆知識。「五月雨」や「五月晴れ」は旧暦5月の梅雨からくる言葉で、「五月蠅い(うるさい)」も梅雨時のハエがうとうしい様子から、この文字を当てるようになったそう。

おしゃれ! DIY住まい

ねじの緩みを点検

玄関ドアや収納の扉、室内ドアのハンドルなど、住まいのいたるところにあるねじ。緩みがあるとガタつきや故障の原因にもなるので定期的に点検を行いましょう。プラスまたはマイナスドライバーで緩んだねじを締め直すことが基本ですが、ドライバーのサイズが合っていないとねじ穴を潰してしまうのでご注意を。

